

たんぽぽ学園に
療育支援品贈る
太陽建設と大垣西濃信金
と大垣西濃信用金庫は、児童発達支援事業所「たんぽぽ学園」(同町神戸)に、

療育支援用品4点を寄贈した。

寄贈品は体幹を鍛えたり手先の感覚を高めたりする遊具など。発行手数料の一部を寄付に充てる同金庫のSDGs型地域貢献私募債「あしたへ」を活用した。

宮川茂樹社長が同金庫神戸支店の藤塚英俊支店長と共に町役場を訪れ、「有効に使うほしい。子どもたちが元気いっぱい育つことを祈念する」とあいさつ、藤井弘之町長に目録を手渡した。藤井町長は「子どもを支援する貴重な用品を頂いた」と感謝し、宮川社長にバラの花束を贈った。飯田耕平園長は「大切に使用してもらおう」と語った。

(小森直人)



藤井弘之町長に目録を手渡す
宮川茂樹社長(右から2人目)
＝神戸町役場